

配当指数先物取引の導入に伴う指数先物取引に関する業務規程及び受託契約準則の特例等の一部改正について

平成 22 年 6 月 16 日
株式会社東京証券取引所

当取引所は、指数先物取引に関する業務規程及び受託契約準則の特例等の一部改正を行い、平成 22 年 7 月 26 日から施行します（詳細につきましては、規則改正新旧対照表を御覧ください。）。

今回の改正は、同日付で予定されている、配当指数先物取引の上場に伴うものです。
改正概要は、以下のとおりです。

I 改正概要	(備 考)
<p>1. 配当指数先物取引の対象</p> <p>次の配当指数に係る先物取引を導入することとします。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日経平均・配当指数・ T O P I X 配当指数・ T O P I X C o r e 3 0 配当指数 <p>2. 配当指数先物取引制度の概要</p> <p>(1) 立会取引</p> <p>a 限月取引及びその数</p> <ul style="list-style-type: none">・ 12 月限月のみの 8 限月取引制とし、各限月の翌年の 3 月末日（休業日に当たるときは、順次繰り上げます。）を取引最終日とします。 <p>b 取引単位</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日経平均・配当指数先物：1,000 円・ T O P I X 配当指数先物：10,000 円・ T O P I X C o r e 3 0 配当指数先物：10,000 円 <p>c 呼値</p> <p>配当指数先物取引の呼値は指値のみとし、その刻みを次のとおりとします。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日経平均・配当指数先物：0.5 円・ T O P I X 配当指数先物：0.05 ポイント・ T O P I X C o r e 3 0 配当指数先物：0.05 ポイント <p>d 制限値幅及び取引の一時中断措置</p> <ul style="list-style-type: none">・ 適用しません。 <p>e 限月間スプレッド取引</p> <ul style="list-style-type: none">・ 導入しません。	<ul style="list-style-type: none">・ 指数先物取引に関する業務規程及び受託契約準則の特例第 3 条等・ 指数先物取引に関する業務規程及び受託契約準則の特例第 4 条等

<p>(2) T o S T N e T取引</p> <p>a 呼値の刻み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日経平均・配当指数先物：0. 1円 ・ T O P I X配当指数先物：0. 01ポイント ・ T O P I X C o r e 3 0配当指数先物：0. 01ポイント <p>b 取引値段</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配当指数先物T o S T N e T取引の基準値段に、当該基準値段に100分の10を乗じて算出した数値を加減して得た値段の範囲内の値段 <p>(3) 最終清算指数（SQ値）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終清算指数は、取引最終日の終了する日の翌日に定めるものとし、各配当指数の最終の値とします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ T o S T N e T市場に関する業務規程及び受託契約準則の特例の施行規則第25条等 ・ 指数先物取引に関する業務規程及び受託契約準則の特例第28条
<p>3. 配当指数先物取引に係る取引料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配当指数先物取引の取引料を以下のとおりとします。 月間取引高5, 000単位以下につき、1単位当たり40円 月間取引高5, 000単位超につき、1単位当たり20円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取引参加料金等に関する規則第3条第3項及び別表第2

II 施行日

平成22年7月26日から施行します。

以 上